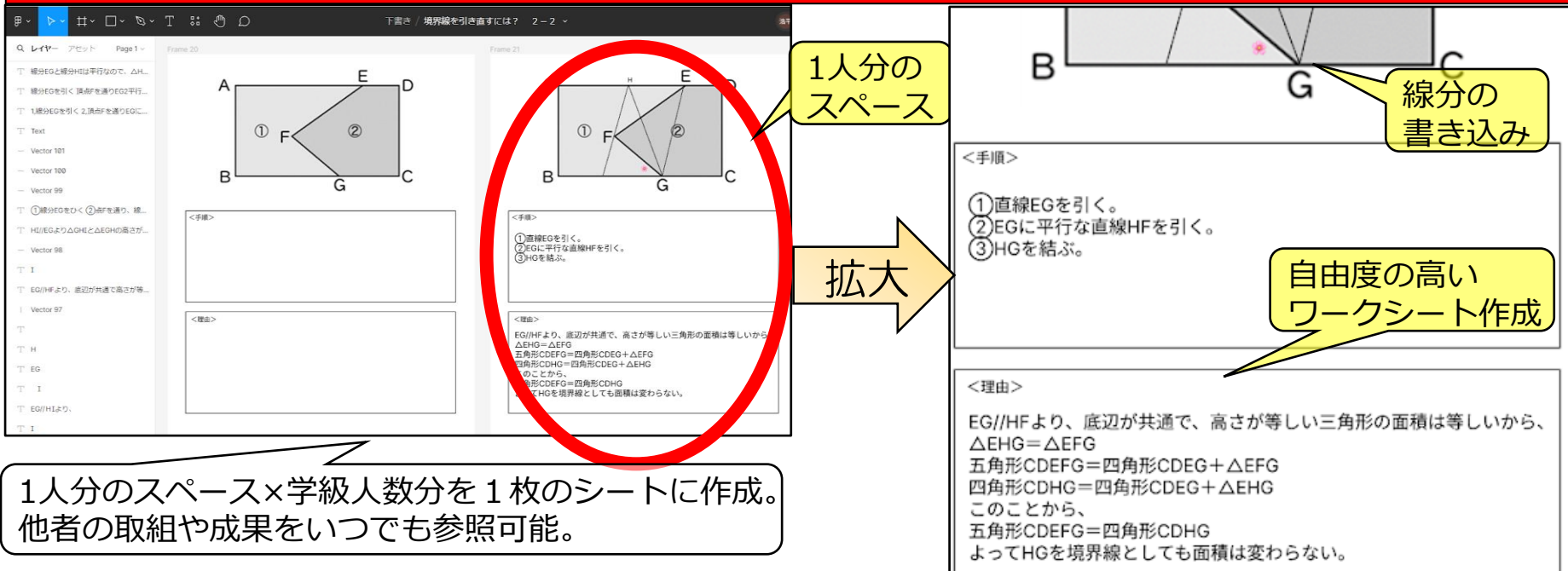


## 【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用

取組	<p>「オンラインコラボレーションホワイトボードアプリによる共同編集」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1枚のシートに複数のスペースを作成して、個・班・学級・学年など様々な単位で白紙共有（デジタル上の広範囲な模造紙のようなイメージ）</li> <li>付箋機能、意見の共有・構造化、テキストによる長文表現など多様なアウトプットの活動場面</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>1枚のシートに複数のスペースが作成可能</li> <li>大人数のアイデアを同時に参照できた</li> <li>活動の進行・進捗、意見の合意形成・意思決定など、協働性が促進できた</li> <li>Googleジャムボードに比べ表現機能が豊富であり、様々な教科の様々な学習活動において、ワークシートとしての形式や構造、共有手段としての表現の幅が広がった</li> </ul>

## 2年数学：等積変形の作図、その方法の説明、面積が変わらない理由の説明活動における活動シート



1人分のスペース

線分の書き込み

拡大

自由度の高いワークシート作成

1人分のスペース×学級人数分を1枚のシートに作成。他者の取組や成果をいつでも参照可能。

**<手順>**  
 ①直線EGを引く。  
 ②EGに平行な直線HFを引く。  
 ③HGを結ぶ。

**<理由>**  
 EG//HFより、底辺が共通で、高さが等しい三角形の面積は等しいから、  
 $\triangle EHG = \triangle EFG$   
 $\text{五角形CDEFG} = \text{四角形CDEG} + \triangle EFG$   
 $\text{四角形CDHG} = \text{四角形CDEG} + \triangle EHG$   
 このことから、  
 $\text{五角形CDEFG} = \text{四角形CDHG}$   
 よってHGを境界線としても面積は変わらない。